

鶴岡工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	総合工学Ⅲ	
科目基礎情報							
科目番号	0253		科目区分		専門 / 必修		
授業形態	講義		単位の種別と単位数		学修単位: 1		
開設学科	創造工学科 (電気・電子コース)		対象学年		3		
開設期	後期		週時間数		後期:1		
教科書/教材	適宜プリント等配布						
担当教員	正村 亮,田中 勝						
到達目標							
1. エンジニアとして必要な素養を身に付ける (技術者倫理、知的財産)。 2. グループディスカッションを行ない、チームで効率よく成果を出す事が出来る。 3. アントレプレナーを理解し、起業モデルを検討する事が出来る。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	工学の基礎となる技術者倫理、知的財産を良く理解できる。		工学の基礎となる技術者倫理、知的財産を理解できる。		工学の基礎となる技術者倫理、知的財産を理解できない。		
評価項目2	グループディスカッションにて、自身の意見を論理的に述べることができる。		グループディスカッションにて、自身の意見を述べるができる。		グループディスカッションにて、自身の意見を述べるができない。		
評価項目3	現状を正確に把握し、独創的なビジネスモデルを創造出来る。		現状を把握し、新しいビジネスモデルを創造出来る。		現状を正確に把握出来ず、ビジネスモデルを創造出来ない。		
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	技術者倫理、知的財産、起業、キャリアプランなど、技術者として必要な素養を身につける。						
授業の進め方・方法	講義ならびグループディスカッション、レポート提出を基本とする。						
注意点							
事前・事後学習、オフィスアワー							
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	ガイダンス		担当教員の自己紹介、シラバスの見方、授業の目標、進め方、評価の仕方、等を伝える。		
		2週	キャリアプラン・アントレプレナーシップ・技術者倫理 1		技術者として必要となる知識を理解する。		
		3週	キャリアプラン・アントレプレナーシップ・技術者倫理 2		技術者として必要となる知識を理解し、社会における技術者の役割と責任を説明出来る。		
		4週	キャリアプラン・アントレプレナーシップ・技術者倫理 3		技術者として必要となる知識を理解し、それを元に自身の将来について目標設定出来る。		
		5週	創造実習 1 ビジネスプランを考える		今ある課題を理解し、解決に向けたアイディアを出す事が出来る。		
		6週	創造実習 2 ビジネスプランを考える		各グループで出されたアイディアに関して議論し、意見をまとめることができる。		
		7週	創造実習 3 ビジネスプランを考える		出された意見を元にビジネスプランを検討し、それを発信することができる。		
		8週	振り返り, 自己採点		エンジニアとして必要とされる素養に関して理解できる。		
	4thQ	9週					
		10週					
		11週					
		12週					
		13週					
		14週					
		15週					
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	0	40	30	30	0	100
基礎的能力	0	0	20	10	10	0	40
専門的能力	0	0	10	10	10	0	30
分野横断的能力	0	0	10	10	10	0	30